

小山市 穂積地区

風土性調査

「田園環境都市おやま」のまちづくりに向けた アンケート調査 集計結果報告

実施 2024/令和 6 年 5 月～7 月

実施方法 1

- ・ 6 月初旬配布：広報配布時に、自治会/各班に仕分けし、班ごとの通い袋に入れて、各世帯に班長さんより配布していただいた。
- ・ 6 月 28 日を締切とし、自治会のご協力で回収 431 通（母数 691：回収率：62.3%）

実施方法 2

- ・ 紙の調査票の郵送と並行して、インターネットで回答をいただけるように、各世帯への依頼書に、グーグルフォームの二次元コードを記載した。
- ・ 締め切りは 7 月 15 日とし、5 名の回答があった。

回答数

- ・ 上記合計 436 名の回答により集計を行った。

2024/ 9 /13

小山市総合政策部田園環境都市推進課 実施・集計/有限責任事業組合 風景社

P03 依頼書と調査票

P10- 1. 回答者の基本情報

- 01 性別 02 年齢 03 世帯の人数 04 職業 05 お住まいの大字
06 地域活動の経験 07 穂積地区との関わり

P13- 2. 現在の生活圏

P15- 3. 地域資源への認知度・関心度 [単純集計]

P17- 3. 地域資源への認知度・関心度 [年代別クロス集計]

P20- 4. 地区の困りごと [単純集計]

P21- 4. 地区の困りごと [年代別クロス集計]

P22- 4. 地区の困りごと [自由記述]

P25- 5. 地区で大切に守りたいもの [単純集計]

P26- 5. 地区で大切に守りたいもの [年代別クロス集計]

P27- 5. 地区で大切に守りたいもの [自由記述]

P29- 6. 暮らしの価値観 [単純集計]

P30- 7. 望ましい小山市の都市環境のあり方 [単純集計]

P32- 7. 望ましい小山市の都市環境のあり方 [自由記述：テーマごとに分類して掲載]

1 | 都市環境のあり方について

- 1 自然環境の保全や気候変動への対策について 2 田園環境と都市環境の調和・連携について
3 農業について 4 商工業の誘致や新興について
5 都市部の開発と生活環境などについて

P33- 2 | 移動と交通について

- 1 道路の不具合、渋滞について 2 歩行者と自転車への配慮について
3 おーバス・路線バスについて 4 高齢化社会と脱・車社会について、他

P34- 3 | 生活環境や福祉などについて

- 1 教育、子育て世代・若い世代について 2 高齢化社会について
3 地域コミュニティ、自治会運営、共生社会について 4 安全・安心な環境について

P35 4 | 以上に分類されないご意見など

P37 5 | これからのまちづくり、未来ビジョンへの総合的なご意見

穂積地区 「田園環境都市 おやま」のまちづくりに向けたアンケート

穂積地区にお住まいの皆様

小山市では、自然環境が豊かな田園地帯と、J R小山駅周辺などの都市部とが、より良い関係性を結びながら調和がとれた姿を「田園環境都市おやま」と呼び、将来の世代に負担を残さない持続的なまちづくりに取り組もうとしています。

この度、「田園環境都市おやま」がどうあるべきか、市民の皆様とともに考えるため、アンケートを実施することになりました。

つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、以下をご覧くださいアンケートのご協力をお願いいたします。アンケート結果は、集計・考察を行い、令和6年8月末から9月初旬には、穂積地区の皆様へ報告会を開催したいと考えておりますのでご承知おきください。

なお、アンケートの回答は、目的以外に使用しないほか、公開する報告書等においても回答者個人の特定を招くような引用はいたしません。

ご不明な点がございましたら、担当課（田園環境都市推進課）までご連絡ください。

◎ アンケート提出方法：お手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

1 各世帯の皆様は—アンケートが入っていた長3サイズの封筒に入れ封をして

【6月20日（木）】までに各自治会の班長にお渡しください。

2 班長の皆様は—班内で集まったアンケート入りの封筒を

【6月24日（月）】までに各自治会長にお渡しください。

3 自治会長の皆様は 【6月28日（金）】までに公民館へお持ちください。

◎ 2人目以降からの回答について

各世帯におきまして、紙のアンケートにご回答された方以外にもご協力いただける方は、右のフォームよりスマートフォンやパソコンからでもご回答いただけます。

※アンケートの内容は、紙のアンケートと同一です。

※入力締め切りは【令和6年7月15日（月）】です。

※この回答フォームでは、メールアドレスなど個人情報の収集は行っておりませんので安心してご回答ください。



◎ アンケート実施：有限責任事業組合 風景社

◎ お問い合わせ先：小山市田園環境都市推進課（電話：0285-22-9379）

【1】 以下について教えてください。

選択肢があるものは、当てはまるものを選んで、番号に○（マル）をつけてください。

01 | 性 别 []

02 | 年 齡 [①20 代以下 ②30 代 ③40 代 ④50 代 ⑤60 代 ⑥70 代以上]

03 | 同居の世帯人数「 ①ご本人1人 ②2人 ③3人 ④4人以上 」

04 | 職 業

①会社員	②公務員	③団体職員	④自営業	⑤農業（専業）	⑥農業（兼業）
⑦パート/アルバイト	⑧学生	⑨無職（退職者や主婦・主夫の方などを含む）			
⑩その他（ ）					

* 農家（兼業）の方は複数回答可です。農業以外の仕事もお選び下さい。

05 | お住まいの大字

①下国府塚 ②上国府塚 ③上石塚 ④下石塚 ⑤大行寺
⑥荻島 ⑦石ノ上 ⑧塩沢 ⑨間中

06 | 地域活動の経験があるものを選んで、番号に○（マル）をつけてください。

*複数選択も可です。

①自治会役員 ②消防団 ③氏子/檀家の組織 ④PTA ⑤育成会・子ども会
⑥任意団体 ⑦その他 ()

07 | 穂積地区との関わりについて当てはまるものを選んで、番号に○（マル）をつけてください。

选项肢

- ①穂積地区で生まれて、一度も地区外で住むことなく、今に至る。
- ②穂積地区で生まれて、進学のために数年間、地区外へ出て、卒業後に穂積地区に戻った。
- ③穂積地区で生まれて、就職のために地区外へ出て穂積地区に戻った。
- ④穂積地区で生まれて、進学のために地区外へ出て地区外で就職し、のちに穂積地区に戻った。
- ⑤小山市の他の地区で生まれ育ち、穂積地区に移り住んだ。
- ⑥栃木県内の他の市町で生まれ育ち、穂積地区に移り住んだ。
- ⑦栃木県外で生まれ育ち、穂積地区に移り住んだ。

②～⑦を選んだ方は、戻った理由や移り住んだ理由を差し支えない範囲で教えてください。

【2】あなたご自身の日々の暮らしの生活圏について教えてください。

選択肢

- | | |
|------------|-----------------------|
| ①穂積地区 | ⑪穂積地区・生井地区 |
| ②小山地区（駅西） | ⑫宇都宮市 |
| ③小山地区（駅東） | ⑬栃木市 |
| ④間々田地区 | ⑭野木町 |
| ⑤桑地区 | ⑮栃木県内の他の市町（栃木市・野木町以外） |
| ⑥絹地区 | ⑯茨城県 |
| ⑦大谷北部・中部地区 | ⑰東京都 |
| ⑧大谷南部地区 | ⑱埼玉県 |
| ⑨中地区 | ⑲群馬県・千葉県 |
| ⑩豊田地区 | ⑳その他 |

- （1）仕事や学校へ通っている地域を、上の選択肢から選んで〔回答欄〕に番号を記入してください。複数ある場合は、メインの地域1つのみ、お答えください。

回答	
----	--

- （2）日常的な買い物や用事で、よく出かける地域を、上の選択肢から選んで〔回答欄〕に番号をご記入ください。複数ある場合は、メインの地域1つのみ、お答えください。

回答	
----	--

- （3）休みの日に「特別な買い物」「会食」「イベント」などでよく出かける地域の上位2つを、上の選択肢から選んで番号を〔回答欄〕に記入してください。

回答		
----	--	--

⑮栃木県内の他の市町、⑳その他を選んだ方は市町村を教えてください（ ）

- （4）休みの日に「自然の中でリフレッシュ」したり「アウトドアスポーツ」を楽しんだりするためによく出かける地域の上位2つを、上の選択肢から選んで番号を〔回答欄〕に記入してください。

回答		
----	--	--

⑮栃木県内の他の市町、⑳その他を選んだ方は市町村を教えてください（ ）

【3】穂積地区の地域資源についての認知度や関心度についてお尋ねします。
下記のそれぞれについて当てはまる番号を選んで「回答欄」にご記入ください

(1) 穂積地区の歴史や、歴史的な寺社について

A：穂積地区のなりたちの歴史や、近隣に残る史跡や神社・寺の歴史、由緒、祭り
などを知っていますか？

①良く知っている ②まあまあ知っている ③あまり知らない ④全く知らない

B：穂積地区のこのような歴史や、文化財、祭り、伝統芸能に関心がありますか？

①とても関心がある ②まあまあ関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない

A 回答		B 回答	
------	--	------	--

(2) 穂積地区に残る自然環境について

A：穂積地区にある公園、街路樹、平地林などについて

①良く知っている ②まあまあ知っている ③あまり知らない ④全く知らない

B：穂積地区に残る自然環境に関心がありますか？

①とても関心がある ②まあまあ関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない

A 回答		B 回答	
------	--	------	--

(3) 穂積地区で行われている農業について

A：どのような地域で、どのような農業が行われているかについて

①良く知っている ②まあまあ知っている ③あまり知らない ④全く知らない

B：地区内で行われている農業に関心がありますか？

①とても関心がある ②まあまあ関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない

A 回答		B 回答	
------	--	------	--

- 【4】あなたが「無くしたい」「解消したい」「解決したい」と考える、穂積地区の困りごとは、どんなことでしょうか？ 選択肢の中から3つ選んで番号を〔回答欄〕にご記入ください。
選んだ項目について、特に理由やご意見がありましたら〔コメント〕にご記入ください。

選択肢

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| ①地域活動の担い手・後継者不足 | ⑫子どもが外遊びできる場所の減少 |
| ②農業の担い手・後継者不足 | ⑬選択肢が少ない働く場所 |
| ③祭りや伝統芸能の担い手・後継者不足 | ⑭買い物の不便さ |
| ④地域の集まりや寄合い | ⑮医療機関の不足 |
| ⑤昔からの風習 | ⑯交通渋滞 |
| ⑥地域でのコミュニケーション不足 | ⑰道路（幅の狭さ・繋がり具合の悪さ・陥没等） |
| ⑦騒音などの住環境への影響 | ⑱公共交通の不便さ（バスの状況やJR駅までのアクセスなど） |
| ⑧空き家・空き地の増加 | ⑲台風や大雨による被害（道路の冠水など） |
| ⑨治安の悪化 | ⑳路上や公園などのゴミやゴミ出しのマナー |
| ⑩人口減少 | ㉑その他（ ） |
| ⑪選択肢が少ない教育環境 | |

回答			
----	--	--	--

コメント

- 【5】あなたが「大切に守っていきたい」と考える、穂積地区の「小さな自慢」はどんなことでしょうか？ 選択肢の中から3つ選んで番号を〔回答欄〕にご記入ください。
選んだ項目について、特に理由やご意見がありましたら〔コメント〕にご記入ください。

選択肢

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| ①地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 | ⑧買い物の利便性 |
| ②各地域に残る祭りや風習、伝統芸能 | ⑨街路樹や公園、平地林などまちなかに残る自然 |
| ③各地域に残る歴史ある建物や古木 | ⑩まちなみや景観 |
| ④消防団や自治会活動等、
地域の助け合いの活動 | ⑪地域の農業 |
| ⑤公民館で行われる祭りやイベント | ⑫地域の商業 |
| ⑥趣味やスポーツの地域のサークル活動 | ⑬地域の工業 |
| ⑦交通の利便性 | ⑭その他（ ） |

回答			
----	--	--	--

コメント

【6】あなたご自身の日頃の暮らしの中での考えを教えてください。

(1) 日頃の暮らしの中で「充足感を感じる」のは、どんな時ですか？

選択肢の中から当てはまるものを3つ選んで番号を[回答欄]にご記入ください。

選択肢

- ①仕事に打ち込んでいる時
- ②勉強や教養などに身を入れている時
- ③趣味やスポーツに熱中している時
- ④ゆったりと休養している時
- ⑤家族だんらの時
- ⑥友人や知人と会合、雑談している時
- ⑦社会奉仕や社会活動をしている時
- ⑧その他 ()

回答			
----	--	--	--

(2) あなたにとって「豊かさを感じる幸福な暮らし」は、どのようなことでしょうか？ 豊かさや幸福の実現に「最も大切だと思うもの」を3つ選んで番号を[回答欄]にご記入ください。

選択肢

- ①家電や車など物質的に満ち足りた環境で暮らせること
- ②モノはあまり所有せずに、できるだけシンプルに身軽に暮らせること
- ③好きなことができるだけのお金や資産のゆとりがあること
- ④好きなことをする時間のゆとりがあること
- ⑤情報や商品が手に入りやすく文化芸術に触れる機会が多い都会で暮らせること
- ⑥自然に恵まれた環境の中で、またはその近くで暮らせること
- ⑦家庭菜園や花づくりなど、土に触れる時間があること
- ⑧地域の伝統や文化を絶やさず継承し、次の世代に引き渡す活動ができること
- ⑨日本各地、世界各国の農産物や商品が手に入る環境で暮らすこと
- ⑩住んでいる地域でつくられている農産物や商品が手に入る環境で暮らすこと
- ⑪社会的な地位を築き、名が知れた存在になること
- ⑫困っている人の役に立てる活動や、地域、社会の役に立てること
- ⑬心も体も健康でいられること
- ⑭家族や親戚、友人や地域の人たちと助け合って生活すること
- ⑮老後、災害、犯罪や戦争などの心配がなく、安心して安全に暮らせること
- ⑯その他 ()

回答			
----	--	--	--

【7】 最後に、小山市のこれからのまちづくりについて、お考えやご意見をお聞かせください。

(1) 20 年後、30 年後の望ましい小山市の都市環境のあり方について、ご意見をお尋ねします。

A から G それぞれについて、選択肢の中からお考えに合うものを選び、番号を [回答欄] にご記入ください。また、そう考える理由や、実現のためのご意見などありましたら、

(2) の自由記述欄にお書きください。

選択肢 ①そう望む ②どちらかといえば望む

③どちらかといえば望まない ④望まない ⑤わからない

(A) 商業・工業が発展し、工業団地も増え経済的な成長や活力が重んじられている小山市

(B) 地域の農業が大切にされ、地産地消が進み、市域内の食料自給率が上がっている小山市

(C) 環境保全型の農業によって自然環境も良好に保たれ、コウノトリも増えている小山市

(D) 空き地や平地林などに新しい宅地開発が進み、定住する若い世代や移住者が増える小山市

(E) 空き家の改修や利活用が進み、あるものを大切にした住宅整備やまちづくりが進む小山市

(F) 公共交通機関の整備や、徒歩や自転車で安全・快適に移動できるまちづくりが進む小山市

(G) 車社会に対応して、駐車場やバイパスの整備など、車での移動が快適になる小山市

回答	A	B	C	D	E	F	G
----	---	---	---	---	---	---	---

(2) 最後に、お考えやご提案を自由にお書きください。

*例えば、上記の A から G であげた例以外に、20 年後、30 年後の望ましい小山市の都市環境のあり方として、お考えがありましたら教えてください。

*また、小山駅周辺の都市環境を持つエリアも、それを取り込む田園環境が広がるエリアも、バランスと調和がとれ、より良い関係を作りながら持続可能なまちづくりを進めていくために、小山市が大切にしていけるべきこと、具体的なお提案など、自由にお書きください。

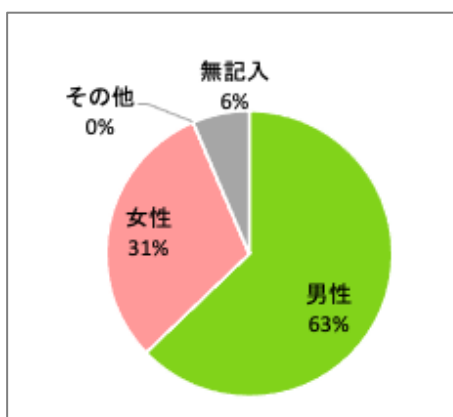
ご回答、ありがとうございました。

集計結果

1. 回答者の基本情報

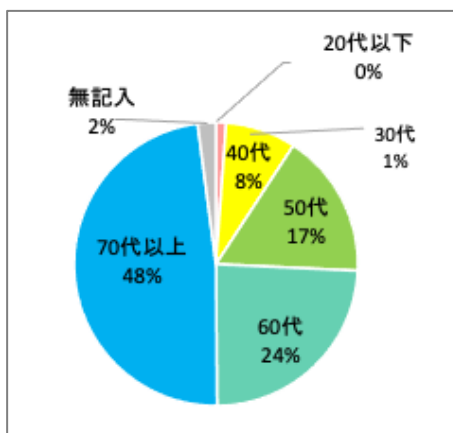
【1】以下について教えてください。

01 | 性別



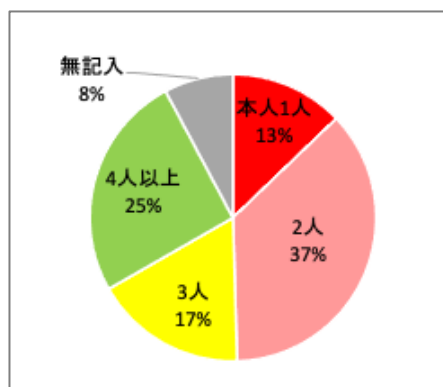
性別	男性	63%	274 名
	女性	31%	134 名
	その他		0 名
	無記入		28 名
	無効		0 名

02 | 年齢



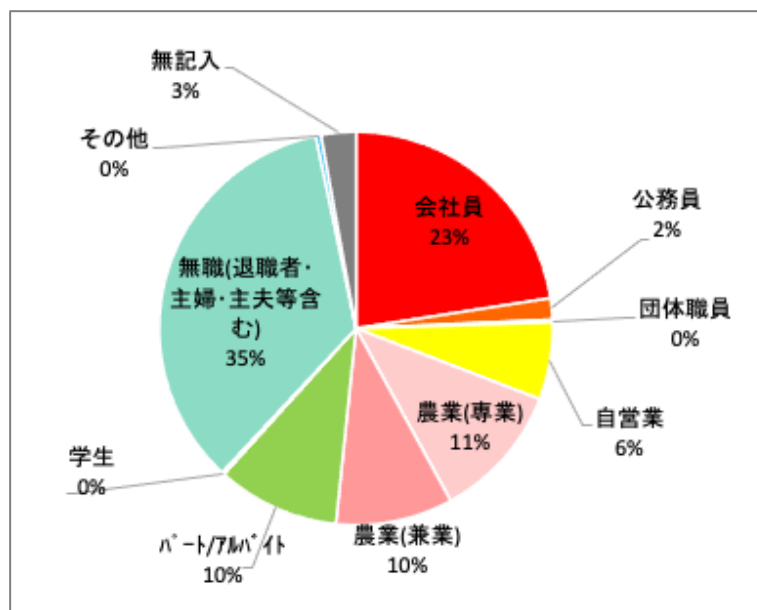
年齢	20 代以下	0%	0 名
	30 代	1%	5 名
	40 代	8%	35 名
	50 代	17%	72 名
	60 代	24%	105 名
	70 代以上	48%	209 名
	無記入		9 名
	無効		1 名

03 | 世帯の人数



世帯数	本人 1 人	13%	56 名
	2 人	37%	160 名
	3 人	17%	75 名
	4 人以上	25%	111 名
	無記入		34 名
	無効		0 名

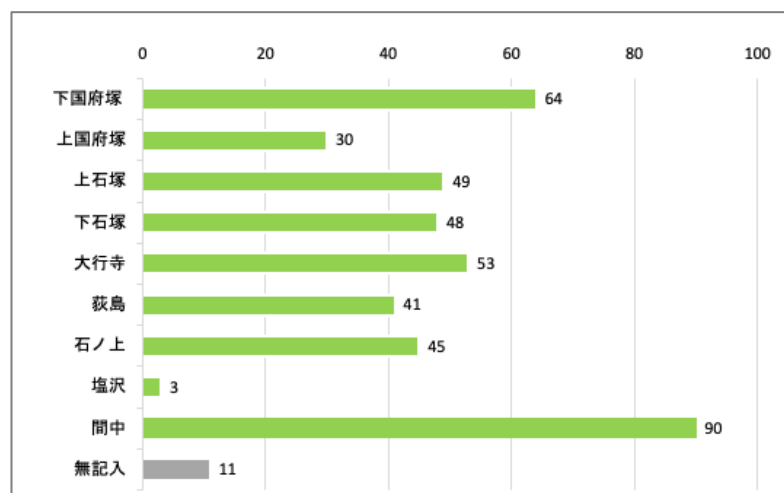
04 | 職 業 * 兼業農家は複数回答



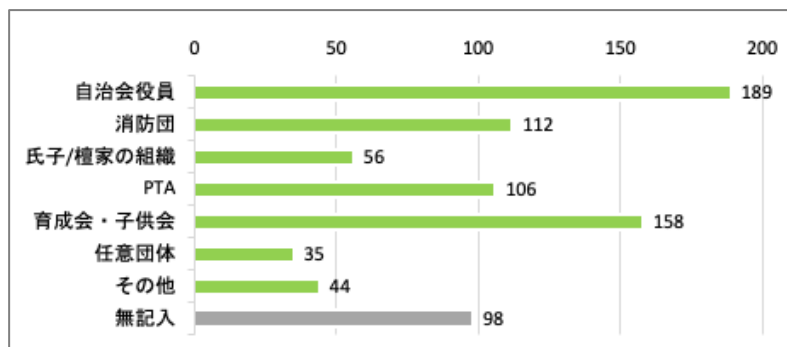
04 職業

会社員	23%	103 名
公務員	2%	8 名
団体職員	0%	1 名
自営業	6%	29 名
農業(専)	11%	51 名
農業(兼)	10%	44 名
パート/アルバイト	10%	46 名
学生	0%	1 名
無職	35%	159 名
その他		2 名
無記入		13 名
無効		2 名

05 | お住まいの大字



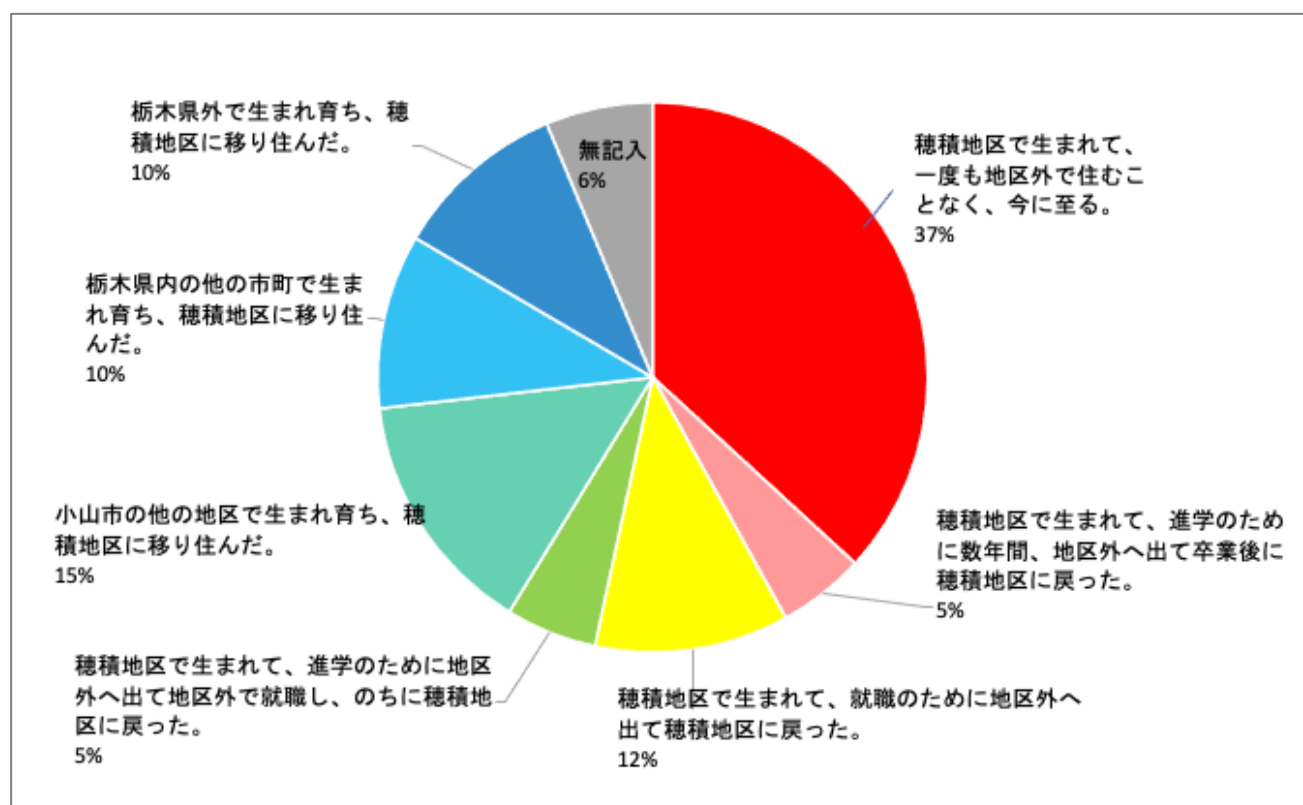
06 | 地域活動の経験 * 複数選択可



06 地域活動・その他の回答

◎いきいきふれあい ◎健康推進委員 ◎豊穂の郷役員 ◎農地・水 ◎交通安全協会 ◎交通防犯 ◎お囃子 ◎土地改良区 ◎受験理事 ◎老人クラブ班長 ◎男女共同参画委員 ◎婦人会 ◎農業委員 ◎民生委員 ◎土地改良区 ◎政治家後援会 ◎水道組合役員 ◎農協地域役員

07 | 穂積地区との関わり



無記入 27 名、無効 7 名

穂積地区で生まれて、一度も地区外で住むことなく、今に至る。 158 名 (37%)

穂積地区で生まれて、就職のために地区外へ出て、戻った。 49 名 (12%)

穂積地区で生まれて、進学で地区外へ。のちに戻った。 22 名 (5%)

穂積地区で生まれて、進学、就職で地区外へ。のちに戻った 23 名 (5%)

小山市の他の地区で生まれ育ち、穂積地区に移り住んだ。 62 名 (15%)

栃木県内の他の市町で生まれ育ち、穂積地区に移り住んだ。 44 名 (10%)

栃木県外で生まれ育ち、穂積地区に移り住んだ。 44 名 (10%)

穂積地区
生まれ
59%

穂積地区外の
県内から移住 25%
県外から移住 10%

穂積地区に移り住んだ/戻った方の理由 (コメント回答 158 件)

①結婚を機に：66 件～結婚した相手が穂積出身、夫の家族と同居、など

②実家との関係：50 件～親の介護、長男なので、親の敷地に家を建てて、など。

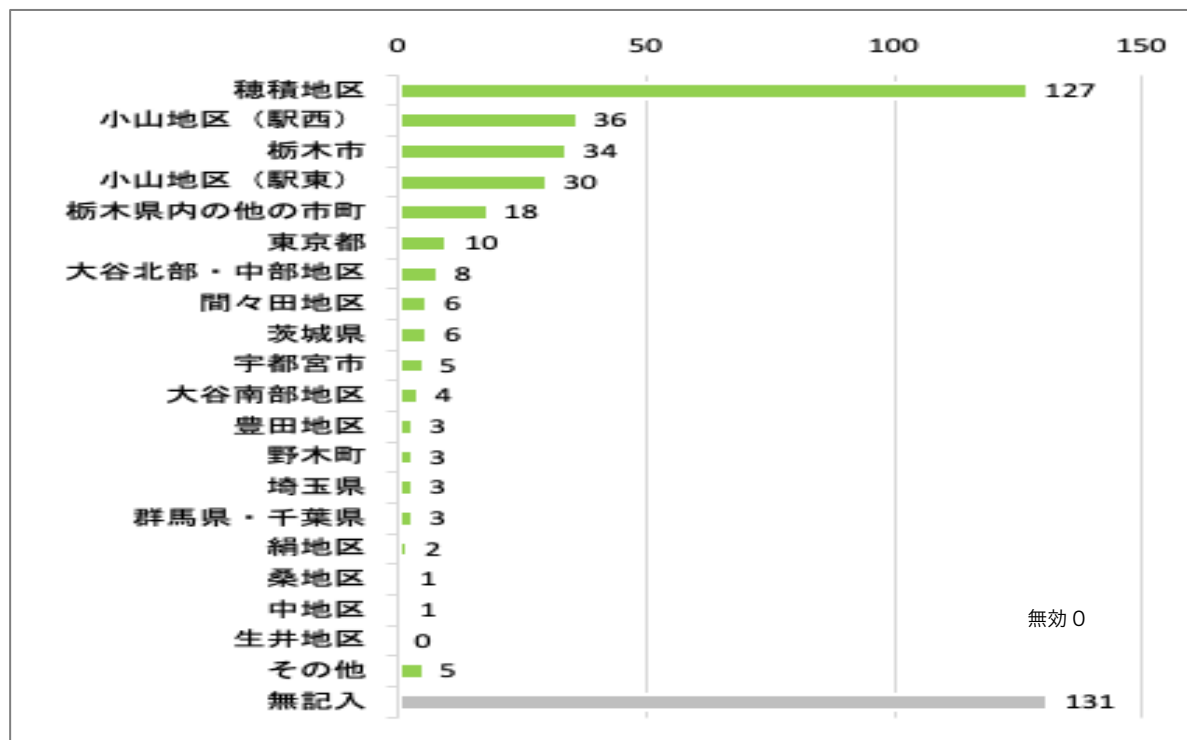
③仕事の都合で：11 件～転職、長期派遣から地元に戻った、会社員から農家に転職、など

④他～◎出産後、子どもが幼稚園に入るタイミングで親の土地に家を建てた。引越しが多かったので親のそばで落ち着いたかった。自分が生まれ育った所で子育てしたかった。◎近くに身内がいる安心感、都会の水が合わなかった、など

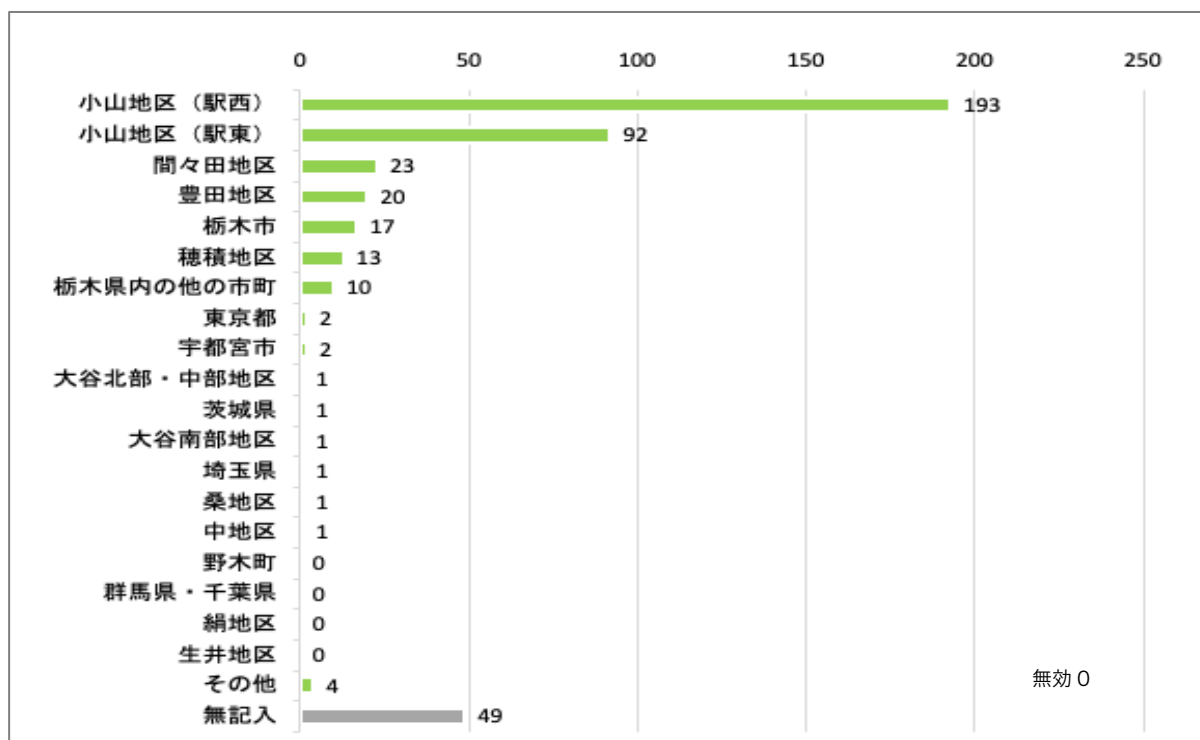
2. 現在の生活圏

【2】あなたご自身の日々の暮らしの生活圏について教えてください。

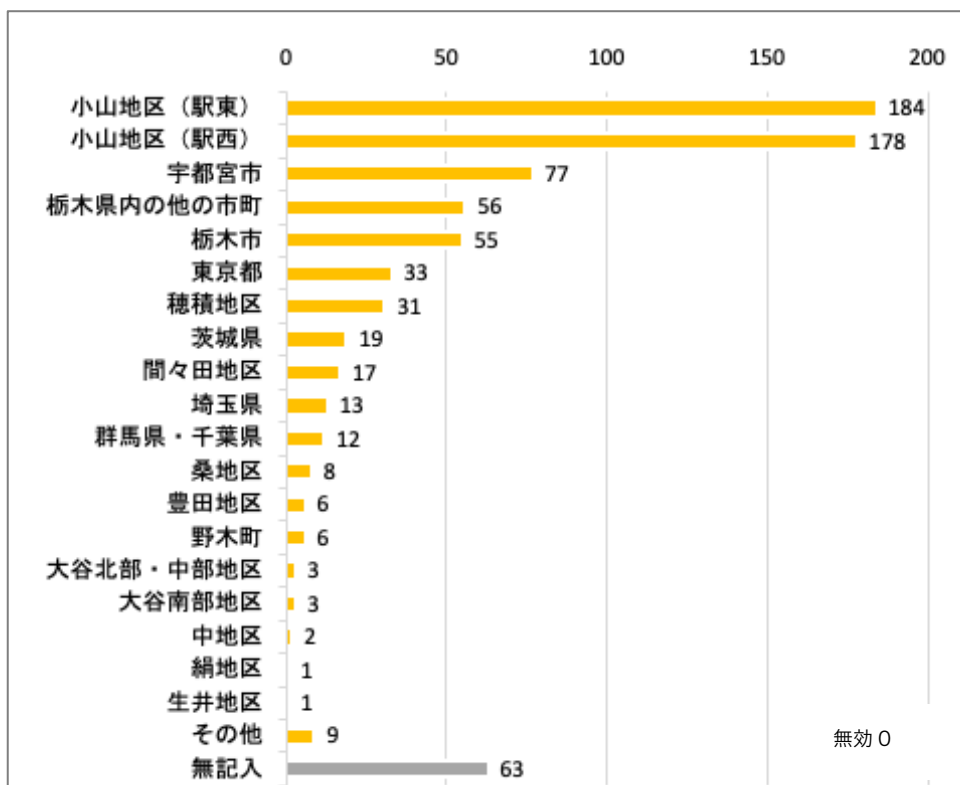
(1) 仕事や学校へ通っている地域 *複数ある場合は、メインの地域1つのみ。(無記入47)



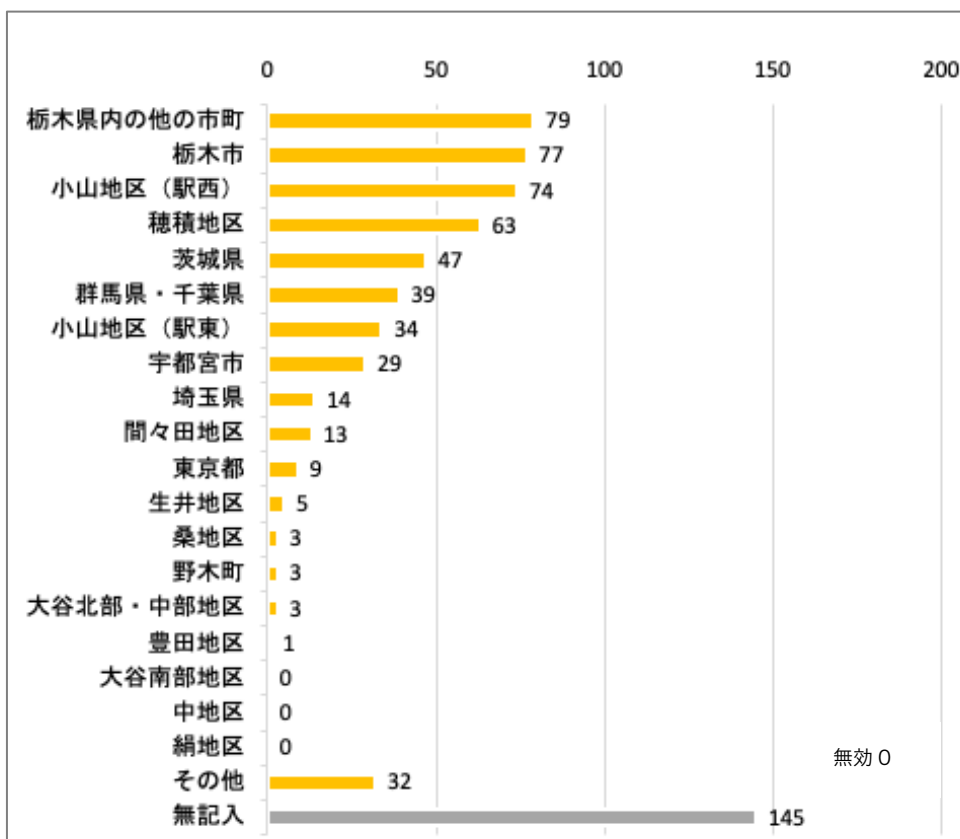
(2) 日常的な買い物や用事で、よく出かける地域。*複数ある場合は、メインの地域1つのみ。



(3) 休みの日に「特別な買い物」「会食」「イベント」等によく出かける地域
*上位2つを選択



(4) 休みの日に「自然の中でリフレッシュ」「アウトドアスポーツ」等によく出かける地域 *上位2つを選択



(3) その他コメントより

【栃木県内の市町村】

【栃木県内の市町村】

- 1 位：佐野市 (25 名)
 2 位：日光市 (4 名)
 2 位：宇都宮市 (4 名)
 4 位：足利市 (2 名)
 4 位：鹿沼市 (2 名)
 4 位：下野市 (2 名)
 7 位：上三川町・那須町・壬生町・栃木市・真岡市 (1 名)
 ※県内道の駅・2 名

【栃木県外の市町村】

- 1 位：茨城県結城市 (1 名)
 1 位：富山県と北海道 (立山、利尻) (1 名)

(4) 【栃木県内の市町村】

- 1 位：鹿沼市 (16 名)
 2 位：那須町 (12 名)
 3 位：日光市 (11 名)
 4 位：佐野市 (4 名)
 4 位：真岡市 (4 名)
 6 位：那須塩原市 (3 名)
 7 位：栃木市 (2 名)
 8 位：足利市・さくら市・矢板市 (1 名)

【栃木県外の市町村】

- 1 位：長野県 (4 名)
 2 位：沖縄県 (2 名)
 2 位：新潟県 (2 名)
 2 位：福島県 (2 名)
 5 位：茨城県笠間市・神奈川県鎌倉市・山梨県 (1 名)

3. 地域資源への認知度・関心度 [単純集計]

ここでは各質問と選択肢の下段に集計結果（人数・％）を記載し、グラフを次ページに記載する。

【3】穂積地区の歴史や地域資源についての認知度や関心度について。

(1) 穂積地区の歴史や、歴史的な寺社、祭りなどについて

A：穂積地区のなりたちの歴史や、近隣に残る史跡や神社や寺の歴史、由緒、祭りなどを知っていますか？

B：穂積地区のこのような歴史や、祭り、伝統芸能に関心がありますか？

A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
	23名：5%	152名：35%	206名：47%	42名：10%	13名：3%
	40%		57%		
B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
	33名：8%	189名：43%	165名：38%	32名：7%	17名：4%
	51%		45%		

無効 A・1名、B・0名

(2) 穂積地区に残る自然環境について

A：穂積地区にある公園、街路樹、平地林などについて知っていますか？

B：穂積地区に残る自然環境に関心がありますか？

A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
	35名：8%	161名：37%	193名：44%	31名：7%	16名：4%
	45%		51%		
B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
	52名：12%	206名：47%	133名：31%	25名：6%	20名：5%
	59%		37%		

無効 A・2名、B・0名

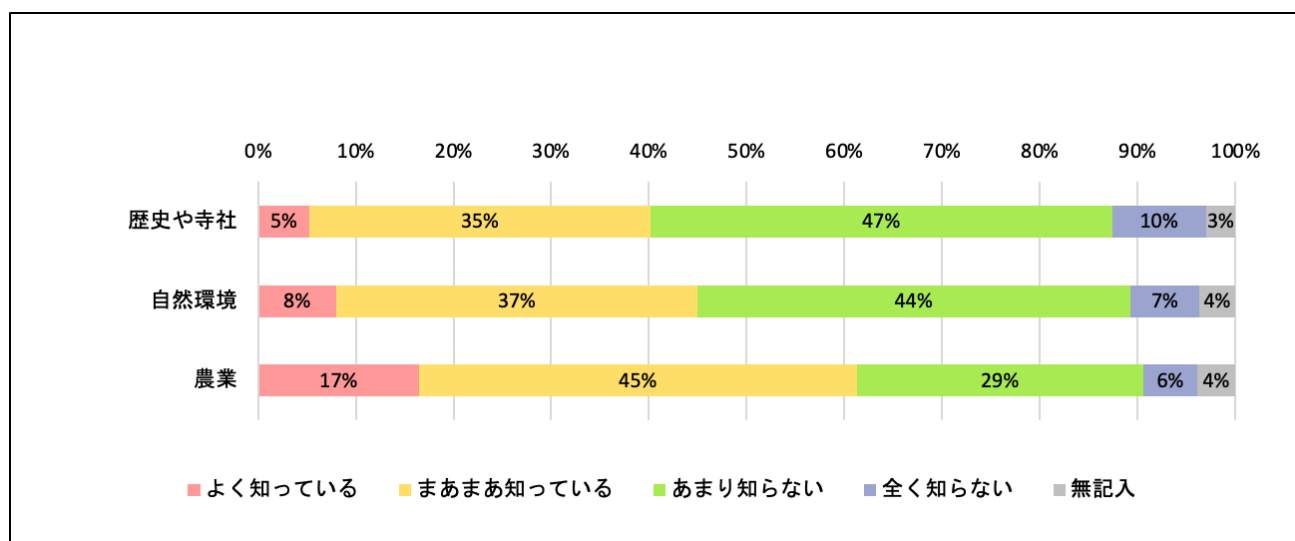
(3) 穂積地区で行われている農業について

A：どのような地域で、どのような農業が行われているかについて知っていますか？

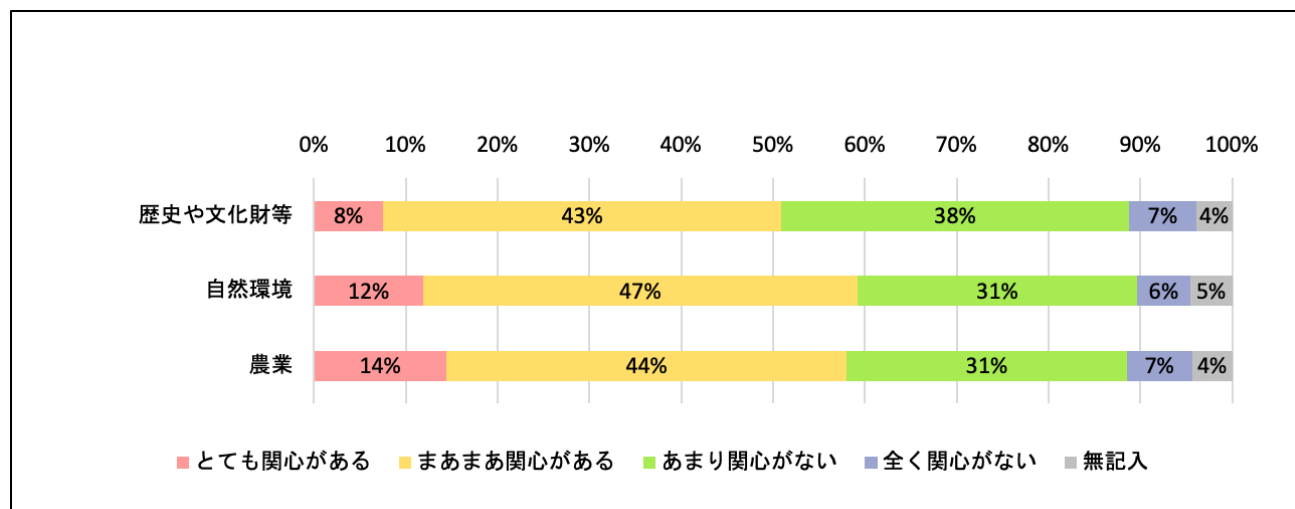
B：地区内で行われている農業に関心がありますか？

A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
	72名：17%	195名：45%	128名：29%	24名：6%	17名：4%
	62%		35%		
B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
	63名：14%	190名：44%	133名：31%	31名：7%	19名：4%
	58%		38%		

【3】 A：認知度



【3】 B：関心度



3. 地域資源への認知度・関心度【年代別集計】

年齢について無記入無効の方を除き集計

(1) 穂積地区の歴史や、歴史的な寺社、祭りなどについて *年齢別回答人口が少ない層は%は記載しない

30代 5名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0名	1名	4名	0名	0名
		1名		4名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
1名		1名	2名	1名	0名	
2名		3名				
40代 35名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		1名	11名	16名	5名	2名
		12名		21名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		2名	15名	13名	3名	2名
		17名		16名		
50代 72名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		2名・3%	16名・22%	36名・50%	17名・24%	1名
		18名・25%		53名・74%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		6名・8%	25名・35%	29名・40%	11名・15%	1名
		31名・43%		40名・55%		
60代 105名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		4名・4%	29名・28%	63名・60%	9名・9%	0名
		33名・32%		72名・69%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		5名・5%	46名・44%	44名・42%	9名・9%	1名
		51名・49%		53名・51%		
70代 209名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		15名・7%	95名・45%	84名・40%	11名・5%	4名
		110名・52%		95名・45%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		18名・9%	99名・47%	77名・37%	8名・4%	7名
		117名・56%		85名・41%		

(2) 穂積地区に残る自然環境（平地林・街路樹・公園など）について

* 年齢別回答人口が少ない層は、%は記載しない

1 30代 5名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0名	1名	4名	0名	0名
		1名		4名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		1名	1名	2名	1名	0名
		2名		3名		
ここから						
40代 35名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		1名	11名	16名	5名	2名
		12名		21名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		6名	14名	10名	3名	2名
		20名		13名		
50代 72名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		2名・6%	16名・26%	36名・53%	17名・14%	1名
		18名・32%		53名・67%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		4名・6%	31名・43%	26名・36%	10名・14%	1名
		35名・49%		36名・50%		
60代 105名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		4名・9%	29名・34%	63名・48%	9名・9%	0名
		33名・43%		72名・57%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		9名・9%	53名・50%	37名・35%	6名・6%	0名
		62名・59%		43名・41%		
70代 209名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		20名・10%	88名・42%	88名・42%	7名・3%	6名
		108名・52%		95名・45%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		32名・15%	105名・50%	56名・27%	5名・2%	11名
		137名・65%		61名・29%		

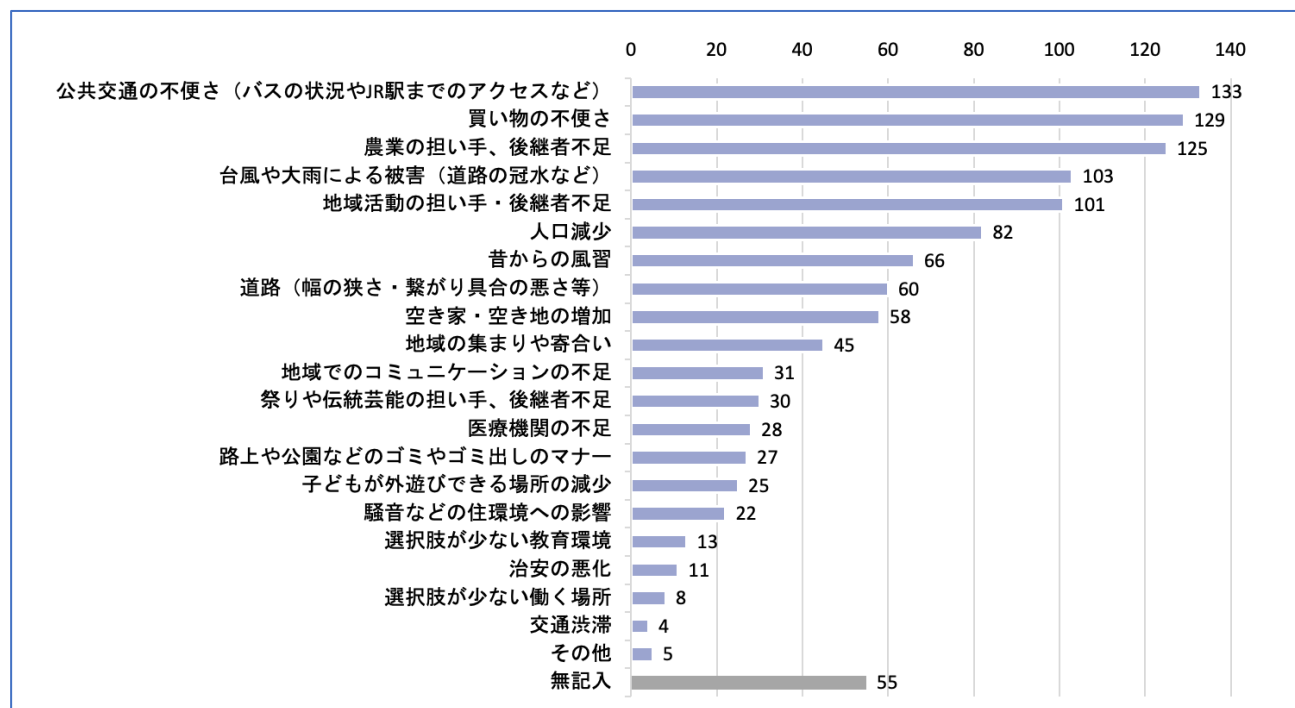
(3) 穂積地区で行われている農業について

* 年齢別回答人口が少ない層は、%は記載しない

30代 5名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		1名	1名	3名	0名	0名
		2名		3名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		2名	0名	2名	1名	0名
2名		3名				
40代 35名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		2名・6%	17名・49%	11名・31%	3名・9%	2名
		19名・55%		14名・40%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		5名・14%	15名・43%	10名・29%	3名・9%	2名
		20名・57%		13名・38%		
50代 72名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		9名・13%	25名・35%	30名・42%	6名・8%	2名
		34名・48%		36名・50%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		6名・8%	25名・35%	28名・39%	11名・15%	2名
		31名・43%		39名・54%		
60代 105名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		15名・14%	54名・51%	29名・28%	6名・6%	1名
		69名・65%		35名・34%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		11名・10%	51名・49%	36名・34%	7名・7%	0名
		62名・59%		43名・41%		
70代 209名	A 認知度	良く知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		44名・21%	97名・46%	54名・26%	8名・4%	6名
		141名・67%		62名・30%		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		39名・19%	96名・46%	57名・27%	8名・4%	9名
		135名・65%		65名・31%		

4. 地区の困りごと [単純集計]

【4】あなたが「無くしたい」「解消したい」「解決したい」と考える、穂積地区の困りごとは、どんなことでしょうか？ ＊選択肢の中から3つ選んで回答。



その他のコメント

◎防災行政無線

◎下水道を流す場所

◎穂積小北側の不法投棄の山

◎戸野塚病院道路北側の田んぼに産業廃棄物の様な物が黒い袋に入れられて山積みになっており、景観も悪いし細い道をダンプが行き来して危ないし、中身が分からず不安で一杯です。とても残念で悲しいです。

◎自宅近くに農耕車幹線道路がありますが、交通量が激しく、道の西側（下石塚地区）の草が高くのび、除草作業が行われていません。時折、自転車の人を見かけます。所々近くの田んぼの所有者が、除草剤、刈払いなどやっている様ですが、一部、2年ほど伸び放題のところがありました。非常に見通しが悪く、道路なので個人の所有物ではありません、是非、除草作業をお願いしたいと思います。電柱にまきついた蔓草等も、よくとって頂けるとよいと思います。中小学校や美田中の木も大きくのび、電線にかかっています。こういったことも、市の方で対応してくだされと良いと思います。

4. 地区の困りごと【年代別クロス集計】

回答者が多い順/上位（項目表記は一部略） 選択肢から3つを選ぶ形式（年齢無記入 15 件は除外）

20 代 0 名		30 代 5 名	
該当なし		1 道路状況の悪さ	: 4
		2 昔からの風習	: 3
		3 子どもが外遊びできる場所の減少	: 2
		3 買い物の不便さ	: 2
		4 農業の担い手・後継者不足	: 1
		4 人口減少	: 1
		4 選択肢が少ない働く場所	: 1
		4 台風や大雨による被害	: 1
40 代 35 名		50 代 72 名	
1 買い物の不便さ	: 10	1 公共交通の不便さ	: 26
2 昔からの風習	: 9	1 買い物の不便さ	: 25
2 人口減少	: 9	2 台風や大雨による被害	: 19
3 農業の担い手・後継者不足	: 8	3 昔からの風習	: 18
3 公共交通の不便さ	: 8	4 地域の集まりや寄り合い	: 17
4 台風や大雨による被害	: 7	4 人口減少	: 17
5 地域の集まりや寄り合い	: 6	5 農業の担い手・後継者不足	: 15
6 地域活動の担い手・後継者不足	: 5	6 地域活動の担い手・後継者不足	: 13
6 道路状況の悪さ	: 5	7 選択肢が少ない教育環境	: 7
		7 子どもが外遊びできる場所の減少	: 7
60 代 105 名		70 代以上 209 名	
1 農業の担い手・後継者不足	: 35	1 買い物の不便さ	: 72
2 台風や大雨による被害	: 35	2 公共交通の不便さ	: 69
3 地域活動の担い手・後継者不足	: 33	3 農業の担い手・後継者不足	: 66
4 公共交通の不便さ	: 28	4 地域活動の担い手・後継者不足	: 50
5 人口減少	: 21	5 台風や大雨による被害	: 41
6 買い物の不便さ	: 19	6 人口減少	: 34
7 空き家・空き地の増加	: 18	7 空き家・空き地の増加	: 31
7 道路状況の悪さ	: 18	8 昔からの風習	: 24
8 昔からの風習	: 12	9 道路状況の悪さ	: 24
9 路上などのゴミやゴミ出しのマナー	: 11	10 地域でのコミュニケーション不足	: 20

4. 地区の困りごと【自由記述】

選んだ項目についての理由や意見として求めたコメントを、原文のまま（明らかな書き間違いのみ修正）で、ジャンルごとに整理した。

1 | 地域活動やコミュニティについて

選択肢①地域活動の担い手・後継者不足、③祭りや伝統芸能の担い手・後継者不足、④地域の集まりや寄合い、⑤昔からの風習、⑥地域でのコミュニケーション不足・・・などについて

◎女性だけの観音講。自治会規約にもないのに、任意ではなく強制のようで、代表者がいるわけではない。本来の目的から離れているのではと、謎。参加したことはないが。集金されることもあるし… ◎地域の人口減少の為に同じ人がいくつも役員を担当している ◎葬儀があると自治体全員に通知があり全員が香典を渡している。そろそろやめては!! ◎月～土まで仕事をしていて、日曜日に草刈り、缶ひろい等を企画されては休めない。シルバー人材などを活用してほしい（金がかかっても） ◎地域（自治会）に対する市からの要求が多すぎる ◎自治会活動に疑問がある。自治会員のための活動をしていない。若しくはしていても今までの惰性での活動、又は停止している

2 | 農業の継続について

選択肢②農業の担い手・後継者不足について

◎農地の放棄地や空き家は今後どうするのか？ ◎農地の維持管理ができない。火災時に消防車が入れない ◎離農による放棄地が増えている。農業を守る対策を真剣に考えていく必要がある

3 | 住環境について

選択肢⑦騒音などの住環境への影響について、その他

◎夜道、駅付近に起こる重低音の迷惑被害 ◎特に夕刻または休日遅く思川河川敷（県南体育館周り）で音響を使った集まりをされる外国の方、もしくは自分の車に積んだ音楽設備をひけらかしたい？方。特に病人を悩まします。直接行って止めてほしいと頼んだことあり ◎早朝 4 時（日の出）よりトラクターなどの騒音で困る。代わる代わるで毎日のよう ◎時々ある騒音。乗用車での音楽、大音響による迷惑 ◎国道 50 号を走るトレーラー等の走行音や振動により睡眠を時々妨げられることに困っています

4 | 人口減少や、空き家・空き地の問題

選択肢⑧空き家・空き地の増加、⑩人口減少について

◎限界集落に近づいている状態に不安!! ◎一人暮らしの老人が増してくる ◎下国府塚自治会もだん

だん高齢化が進んで若い人が入ってこない（嫁さんが来ない）後継者不足に不安を感じています ◎空き家は加速していくと思われ対策を考えて頂きたい ◎大行寺も高齢化が進み、10年後は空家が急増すると思われる。田園環境を発展させるには、まずは高齢化対策に取り組むべきと考えます ◎高齢になった時不便になる

5 | ゴミの問題

選択肢⑨路上や公園などのゴミやゴミ出しのマナーについて

◎田んぼの真ん中に産業廃棄物が積み上げられている ◎下石塚にある産業廃棄物処理場を何とかしてもらいたい

6 | 外遊びできる環境

選択肢⑫子どもが外遊びできる場所の減少について そのほか、犬の散歩や大人の居場所など

◎公民館とかで遊ぶ子どもは、自分のところに比べると少ないと思います。自分も何か役に立てるようにして行きたいと思います ◎昔と違って子どもだけで自由に遊べる場所がなくなった。遊具の管理や環境整備が大切なのはわかるが、それにしても・・・ない ◎公園など子どもが遊べる遊具の設置をして欲しい（近くに）

7 | 買い物

選択肢⑭買い物の不便さについて

◎スーパー、コンビニがない ◎穂積地区にはスーパーがないので、高齢者には困る。小さい個人病院ではなくある程度総合的に診てくれる医療機関があってほしい ◎穂積地区にスーパーやコンビニがもっとあると助かる ◎スーパーが欲しい ◎ベシアができて助かっている。車の運転ができなくなった場合、生活できない

8 | 交通渋滞や、大雨時の冠水など道路の環境

選択肢 ⑯交通渋滞、⑰道路（幅の狭さ・繋がり具合の悪さ等）、⑱台風や大雨による被害（道路の冠水など）

◎道路幅の狭さ及び信号機の少なさ ◎数年前の大雨で思川（大行寺）が決壊した時の田んぼが海の様になった事。本当に怖かった。二度とあの思いはしたくない ◎ハザードマップからの情報で小山市安全安心情報メールは携帯に入れた。屋外スピーカーが聞きとれず（台風、大雨時）ハザードマップに再度確認できますよという電話番号を添付できないか。ペットのいる方の救助方法 ◎台風被害があったにも関わらず、何の進展変化もしていない。（下水道の復興） ◎いつも水害の不安がある ◎道幅せまく、車の通りは激しいので、早く拡張してほしい。下石塚信号付近、早くから話は出ているが、なかなか実現していないのはなぜ？ ◎昔から土地（道路）が低くできているので台風等の時は冠水してしまう！！

◎土地を持っている（面積）ことが”見栄”のような感覚の人がたくさんいるせいで、狭い道がそのままの状態。父が倒れて救急車を呼んだのに道が狭いせいで到着が遅くなり、命の危機さえ感じた。早急に解決してほしい。消防車は入れないといわれた。火事がおきたらどうするの？ ◎まったく手入れをしていない林、道路におおいかぶさる大きな木。安全面が心配 ◎歩道が整備されていない ◎台風の時の道路の冠水の対策ですが、白鷗大近くの豊穂川の回りは対策が進んでいるようですが、下国府塚地区では何の対策もされていないと思います

13 | 公共交通/路線バス・おーバス

選択肢⑱公共交通の不便さについて

おーバス

◎おーバスの時間（駅から）が AM10:00、正午頃、PM3:00 が有ると嬉しい。本数が少ないと思う ◎おーバスの停留所が遠くて利用できない ◎小学生が少なく 1 クラスのみ 中や寒川と合併して、豊田地区のようにバス送迎できないものでしょうか？ 力ある議員がいないとダメですか？ ◎バスが通っていないので子どもに使わせたいが不便 ◎コミュニティバスが運行されており、月に何度か利用しますが駅までは徒歩で行きます。利便性が悪いから地域の居住者は自家用車を使用。今は良いが年齢により免許返納となると買い物困難者となり生活困難となります ◎バス等走るようにしてほしい！

JR・その他

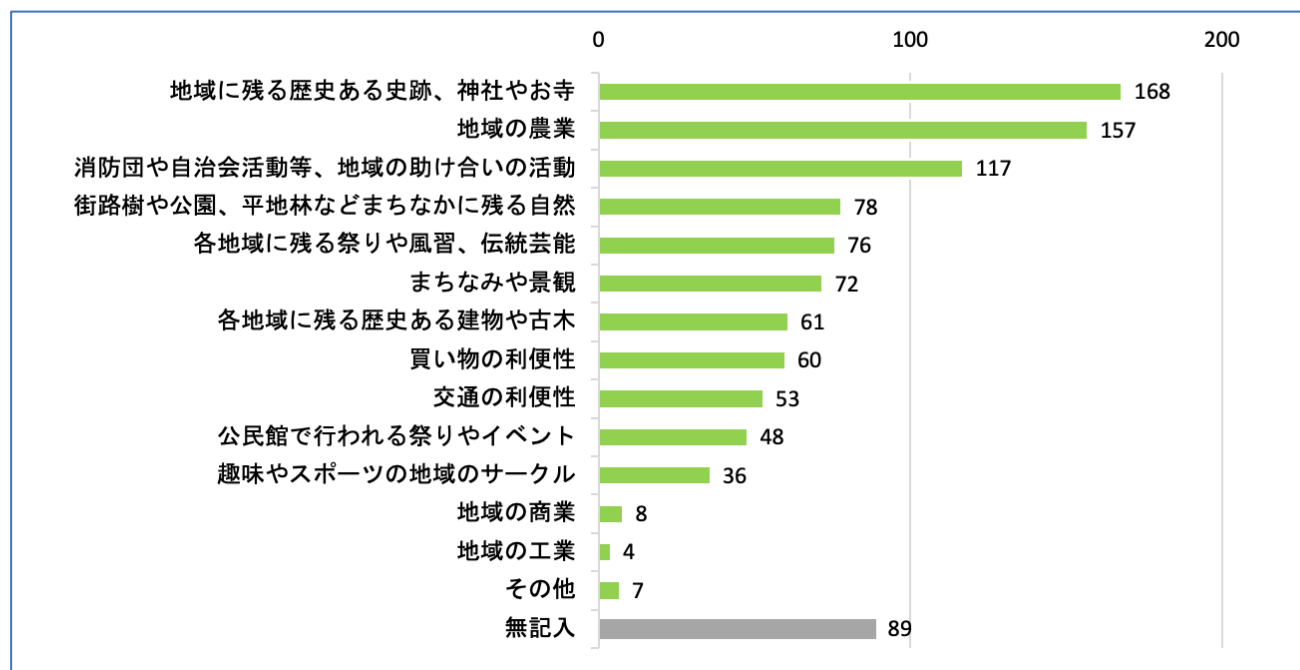
◎駅前の駐車場がなさすぎる。タクシーの運転手に指摘されたが、どうしようもないのに、キレられて、気分が悪い。お迎えに来てる数分なのにどうにかしてほしい ◎車がないと何もできない。どこにも行けない ◎高齢化が進んでいるので公共交通を便利にしてほしい ◎交通の不便 買い物の不便 空き巣増加

14 | その他・複合的なコメントなど

◎都市計画法の弊害があるのでは？ ◎西部地区の開発 ◎選択出来るのが 3 つでは少ない ◎⑰自治会の中央に狭い県道が通っており、生活道路として日常的に使用しているが最近通行量が増え、またスピードを出す車も多く困っている⑲台風時の大雨で思川の氾濫が心配です ◎⑤床取など不要な風習が多い→仕事に支障をきたす⑩宅地開発して、外から人を入れる。この地区で生まれて、外に出た人は戻ってきたいとは思わない。戻るメリットがない。昔の風習など面倒なことが多い。未婚が多い、結婚しても戻ってはこない。外から人を入れないと、人口は増加しない ◎高齢者の一人暮らし。台風や大雨による思川の氾濫

5. 地区で大切に守りたいもの [単純集計]

【5】あなたが「大切に守っていききたい」と考える、穂積地区の「小さな自慢」はどんなことでしょうか？ ＊選択肢から3つ選んで回答。



その他コメント

◎住みやすさ

◎治安

◎何も無い

5. 地区で大切に守りたいもの [年代別クロス集計]

回答者が多い順/上位（2名以上の回答があるもの・項目表記は一部略）・選択肢から3つを選ぶ形式

20代 0名		30代 5名	
		1 歴史ある史跡、神社やお寺	: 3
		1 街路樹や平地林など、まちなかに残る自然	: 3
		1 まちなみや景観	: 3
		2 地域の農業	: 2
		3 買い物の利便性	: 1
		3 地域の工業	: 1
40代 35名		50代 72名	
1 歴史ある史跡、神社やお寺	: 13	1 まちなみや景観	: 27
2 街路樹や平地林など、まちなかに残る自然	: 12	2 地域の農業	: 24
2 地域の農業	: 12	3 歴史ある史跡、神社やお寺	: 23
3 消防団や自治会活動など地域の助け合いの活動	: 8	4 街路樹や平地林など、まちなかに残る自然	: 20
4 祭りや風習、伝統芸能	: 7	5 消防団や自治会活動など地域の助け合いの活動	: 18
5 交通の利便性	: 6	6 祭りや風習、伝統芸能	: 8
5 まちなみや景観	: 6	7 歴史ある建築や古木	: 7
6 買い物の利便性	: 4	7 公民館で行われる祭りやイベント	: 7
		7 交通の利便性	: 7
60代 105名		70代以上 209名	
1 歴史ある史跡、神社やお寺	: 46	1 歴史ある史跡、神社やお寺	: 81
2 地域の農業	: 44	2 地域の農業	: 75
3 消防団や自治会活動など地域の助け合いの活動	: 27	3 消防団や自治会活動など地域の助け合いの活動	: 64
4 まちなみや景観	: 21	4 祭りや風習、伝統芸能	: 44
5 歴史ある建築や古木	: 20	5 歴史ある建築や古木	: 31
6 祭りや風習、伝統芸能	: 17	5 買い物の利便性	: 31
6 街路樹や平地林など、まちなかに残る自然	: 17	6 公民館で行われる祭りやイベント	: 28
7 買い物の利便性	: 15	7 趣味やスポーツの地域のサークル	: 26
8 交通の利便性	: 14	8 交通の利便性	: 25
		8 街路樹や平地林など、まちなかに残る自然	: 25

5. 地区で大切に守りたいもの〔自由記述〕

選んだ項目についての理由や意見として求めたコメントを、原文のまま（明らかな書き間違いのみ修正）で、ジャンルごとに整理した。

1 | 歴史的な地域資源の保全や継承

選択肢①地域に残る歴史ある城跡、神社やお寺について ②各地域に残る祭りや風習、伝統芸能について ③各地域に残る歴史ある建物や古木について

◎史跡、神社、お寺等に、成り立ちや歴史の説明の看板等があると理解しやすいです ◎穂積地区の一寺が崩壊寸前である。美田を残したい

2 | 地域のコミュニティ

選択肢④消防団や自治会活動等、地域の助け合いの活動について ⑤公民館で行われる祭りやイベントについて ⑥趣味やスポーツの地域のサークル活動について

◎今後、人口減少が進み、地域の人々の助け合いが大切。又、活性化、親睦が必要 ◎消防団の後継者不足 ◎自治会で2ヵ月に1回位年齢に関係無く住民が集合して色々なテーマで座談会を実施してみたい。探せば色々な問題があるはずだ！ ◎子どもたちのため、地区で祭りを開催して欲しい！ ◎地域の助け合い精神の希薄に伴う消防団員等の減少 ◎コロナ禍及び高齢化、少子化により地域活動が無くなり、かつ自治会が活動を中止しているためますます地域活動が無くなっている ◎穂積公民館祭りが行われましたが、盛況でした

3 | 生活の利便性

⑦交通の利便性について ⑧買い物の利便性について

◎駅近いことぐらい ◎今後車の免許証を返納しても生活しやすい地域づくり ◎交通が不便、おバス通してほしい ◎思川土手はいこいの散歩道なのに車が通行している。車の通行は禁止すべき（平時） ◎高齢者が増えて免許返納も考えている人がたくさんいるのにそれを補う交通利便性がまったくない。利便性ないと住みたいと思えなくなるから子どもたちは離れた場所で生活したくなる ◎近くにスーパー等がありとても助かっています。道幅は少し狭めですがすぐに行けるのでこれからもあり続けてほしいです

4 | 自然環境

選択肢⑨街路樹や公園、平地林などまちなかに残る自然について

◎豊穂川沿いの桜並木 ◎開発が先行し、自然や平地林が減少している

5 | 景観

選択肢⑩まちなみや景観について

◎冬は北に那須山、西に日光山、南に富士山、東につくば山が見える。夏は週末は 360° 花火が見える。
初夏は風が見える

6 | 地域の産業

選択肢 ⑪地域の農業 ⑪地域の商業 ⑫地域の工業について

◎高齢化している。食料自給率の低い日本で農業を守っていく、農業用機械関係も必須、販売方法も必要、イベント等で農作物の最新のものの季節ごとにアピールをどんどんしていくべきと農業にかかわっていない方に知らせることも必要 ◎農地があれば困る（イノシシ・狸などが多くなる） ◎農家を辞めても土地改良の費用は支払う事は、改良後の農地を所有する限り賦課金を払い続ける疑問も残ります

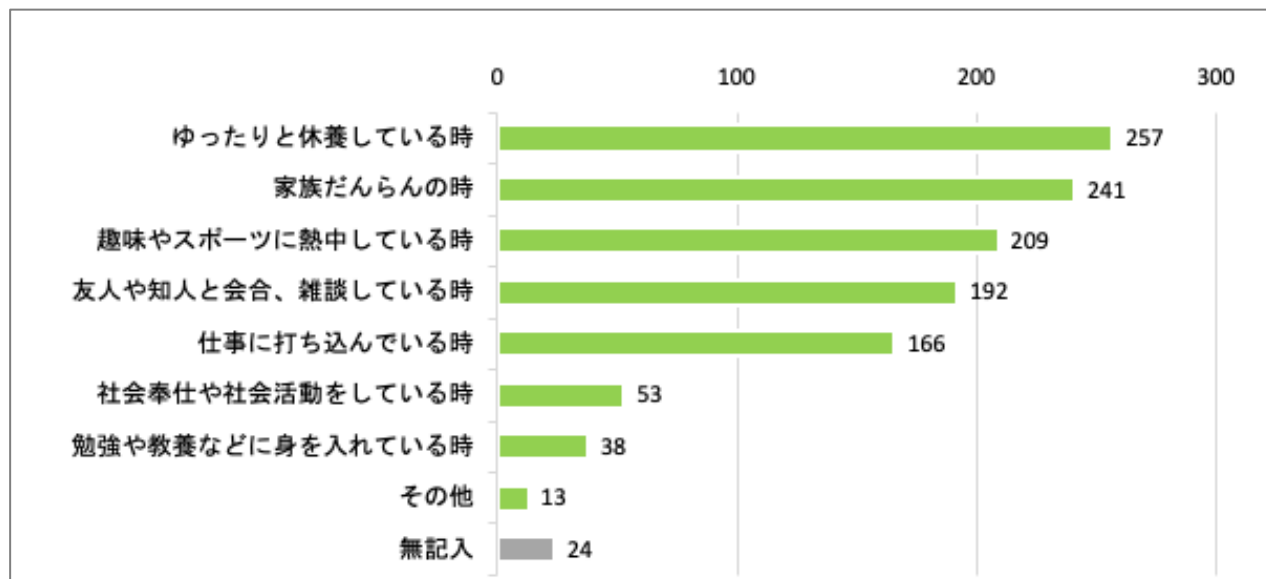
7 | 総合的コメントやその他のこと

◎生まれた時から住んでいるが、生活圏ではなかったなので、地域のことはほとんどわからない ◎自慢がない ◎こういう質問は、市議員さんや公務員の皆さんが日頃から地域の発展人々の幸福を考え抜いて、逆にその考案等を市民に問う方があるべき姿のように考えます。市民はもっと国政や地球に目を向けていけるような、そのために何ができるか考え関心をもっていけるよう研鑽をと願う者です。小山市民（栃木県）は民意が低いという評価をよく聞きますし私もそう思います ◎穂積地区の認知度があまりに低くて答える事が出来ません ◎穂積らしさを残す ◎分からない。佐野市なら「らーめん」栃木市なら「蔵のまち」→観光客 小山市なら？→外から来た自分としては、小山市に行こうという目的が分からない。新幹線が通っているイメージ ◎穂積地区から、歴史ある建物や神社、史跡、農業を取ったら何も残らない ◎穂積地区について知らない事が多いので、とりあえずの①です ◎穂積地区の自慢…ないです。不便で困ってるくらいです。生まれて 50 年以上ですが何も変わらない。道に歩道も街灯もない。道に草だらけ。自販機もない。住みづらいです

6. 暮らしの価値観 [単純集計]

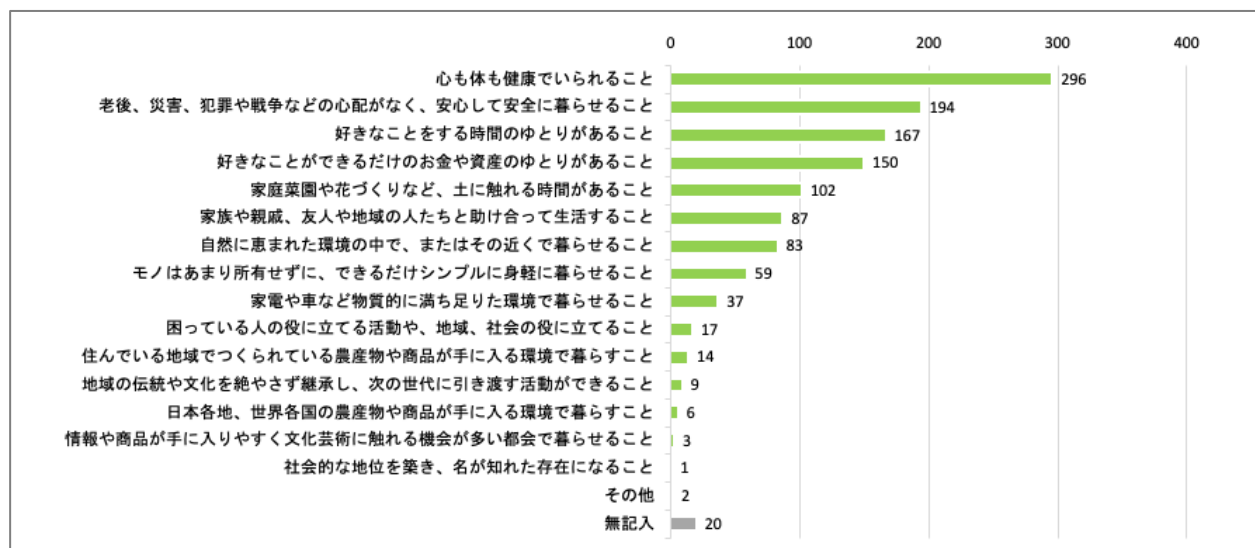
【6】あなたご自身の日頃の暮らしの中での考えを教えてください。

(1) 日頃の暮らしの中で「充足感を感じる」のは、どんな時ですか？ * 選択肢から3つ選んで回答。



(2) あなたにとって「豊かさを感じる幸福な暮らし」は、どのようなことでしょうか？

豊かさや幸福の実現に「最も大切だと思うもの」は？ * 選択肢から3つ選んで回答。



(1) その他のコメント ◎仕事に打ち込んでいた時 ◎特に感じない ◎生きて、無理せずできることをして一日すごせた時 ◎病気の為充足感など考えられない ◎孫との交流 ◎犬の散歩中 ◎自分が考える事が上手く行き計画が目標に近づく事が実感できたとき

(2) その他コメント ◎雨と風が吹かなければ幸福。これが私のストレス ◎子や孫が幸せであること

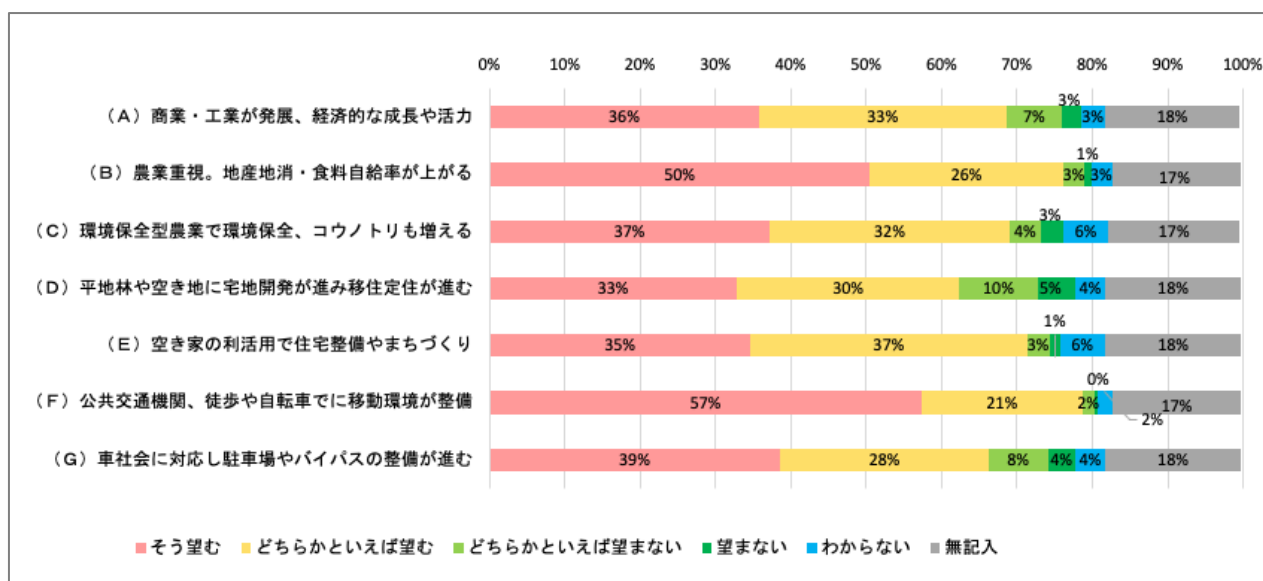
7. 望ましい小山市の都市環境のあり方〔単純集計〕

【7】 最後に、小山市のこれからのまちづくりについて、お考えやご意見をお聞かせください。

(1) 20年後、30年後の望ましい小山市の都市環境のあり方について、ご意見をお尋ねします。

AからGそれぞれについて、選択肢の中からお考えに合うものを選び、番号を〔回答欄〕にご記入ください。また、そう考える理由や、実現のためのご意見などありましたら、(2)の自由記述欄にお書きください。

選択肢 ①そう望む ②どちらかといえば望む ③どちらかといえば望まない ④望まない ⑤わからない



支持・共感者が多い順（「そう望む」「どちらかといえば望む」の割合の合計が高い順）

* 選択肢の文末「・・・小山市」は省略 * () 内の数字は「そう望む」の回答者の%

- 78% (57) (F)公共交通機関の整備や、徒歩や自転車で安全・快適に移動できるまちづくりが進む
- 76% (50) (B)地域の農業が大切にされ、地産地消が進み、市域内の食料自給率が上がっている
- 72% (35) (E)空き家の改修や利活用が進み、あるものを大切にした住宅整備やまちづくりが進む
- 69% (37) (C)環境保全型の農業によって自然環境も良好に保たれ、コウノトリも増えている
- 69% (36) (A)商業・工業が発展し、工業団地も増え経済的な成長や活力が重んじられている
- 67% (39) (G)車社会に対応して、駐車場やバイパスの整備など、車での移動が快適になる
- 63% (33) (D)空き地や平地林などに新しい宅地開発が進み、定住する若い世代や移住者が増える

7. 望ましい小山市の都市環境のあり方〔自由記述〕

ここでは設問（2）の記入者 109 名の回答をテーマごとに掲載。複数の項目の記述がある場合は分割して掲載している場合もある。また、明らかな誤りと認識できる表記は書き換えているが、基本的には原文のままの記載とする。

（2）最後に、お考えやご提案を自由にお書きください。

＊例えば、上記の A から G であげた例以外に、20 年後、30 年後の望ましい小山市の都市環境のあり方として、お考えがありましたら教えてください。

＊また、小山駅周辺の都市環境を持つエリアも、それを取り込む田園環境が広がるエリアも、バランスと調和がとれ、より良い関係を作りながら持続可能なまちづくりを進めていくために、小山市が大切にしていけるべきこと、具体的なご提案など、自由にお書きください。

1 | 都市環境のあり方について

1-1 自然環境の保全や気候変動等への対策について

◎小山市は、思川があり、景観は良い利点である。土手を整備して、自転車や徒歩で思川沿いを散策出来るようにしてほしい。各種ポイントに、バスの停留所を配置したり、レンタル自転車を配置することで町おこしにつながるのではないかと考える ◎思川沿いにある思川桜。菜の花の季節は本当は素晴らしい。もう少し宣伝に力を入れた方が良いのではないかと？ 城山公園の木々（桜）を切ってしまったのは非常に残念。残す方法はあったのではないかと？

平地林保全

◎太陽光発電施設やモータープール施設の増加による平地林等の自然が少なからず失われているのが残念である。思川左岸、市街地に面した河川段丘の保全を望む

1-2 田園環境と都市環境の調和・連携について

◎田園地帯の過疎化対策 ◎豊かな田園環境都市おやまが永遠に安泰であるように、市民一人ひとりが日々おやまを愛して暮らしましょう ◎都市部（東京、他）への交通アクセスも良く、自然も近くに多く、生活の場としてはとても良いところ。駅前（西口）を、人が集まるように整備して下さい ◎商業工業の発展ばかりでなく、緑豊かな調和のとれた小山市。地域のゴミ拾いは良い事だと思う。以前、他県の人にこの辺は（穂積地区）ゴミも落ちてなくキレイと言われた事がある ◎工業と農業の両方が発展できる街づくり ◎思川を境にして駅周辺が商業地として東は工業地、住宅地として西は農業地として農業の振興と環境保全を守るバランスのとれた環境都市を願望する ◎田園地帯にも若者・子育て世帯が家を持てる環境ができれば良いと思います ◎思川以西の有効活用。小山地区ばかりが整備されているような気がします。田園地域にも活力を!! ◎農・商・工のバランスのとれた小山市。自然は大切に保存していきたい。（開発ばかりが先行せずに!） ◎水田地区に家が建てられるように望む

1-3 農業について

◎農業、環境保全是他の市町村にまかせるべき。上記に予算をかけるのは、若者からの理解を得られないと思います ◎郊外の田園環境の保全ができるかは、水田農業経営が経済的に成り立っているのかどうか？にかかわってくると思う。そのために農地の集約を推し進めて欲しい ◎農業後継者不足は深刻であり、法人化の推進を図ると共に農振除外地区も見直して、農地を増やし転入者の促進に務める ◎イノシシ退治 ◎農地所有者にとって高齢化と農業離れが多い中、農地の有効な活用方法を。農地所有が難題にならないように ◎環境変化が著しい近年、食料は必需品なので災害があっても市民は守れる程自給率が上がるとよいかと ◎田園環境都市？田・畑が荒れては、美しいわけがない！農業を若者がやって生活できるだけの支援が必要。市道とか道の草刈りも農民がやっています ◎少子高齢化時代を迎え未来に不安が多い時代です。そして日本の食卓に危機が迫っています。食糧自給率はカロリー計算で37%くらいと言われています。安心して食べられる国内産を増加するため、農業後継者の育成を。世界各地で異常気象に減産が報道され政治と国民で考えたいです ◎田園環境が続く様に子どもたちに農業について知ってもらおう田んぼの学校をずっと続けて欲しいと思います

1-4 商工業の誘致や振興について

◎小山駅西口が今よりもっとにぎやかになり、買い物（特に食品など）が今以上に選べるような町づくりができたら、外出も楽しくなりそう ◎地産地消が進み、農業をする人が増えてきて、自給率が上がれば良いかんじに経済もまわるのでは？ 宇都宮についで買い物に行ってしまうが、魅力的なお店が小山に増えれば、わざわざ宇都宮に行かなくて済むので、お店の招致に力を入れてほしい ◎文化センターの改修。音響を良くし、一流でなくとも知名度の高いクラシック・ポピュラー・演歌 etc... のコンサートを宇都宮・東京・埼玉へ行かなくても鑑賞できるようになると良いと思います ◎少子化対策に繋がる商業・工業の発展を望む ◎小山市ならこれという自慢できるもの、たとえば食べ物とかお店とかもう少しふえたらよいですね！ ◎商工、農の発展のため、私立高、短大、大学を誘致し若者の多い市を作ると自然と活気のある市となると思う ◎中心部だけの開発だけではなく田園地域への市民センター等を作ってほしい。市民センターを中心として図書館、スポーツ施設（野球場、体育館等） 公共交通機関も整備し、中心部で生活されている方々が田園地域に出かけるようなイベントも開催する ◎小山駅西口、東口にマンションが建ちましたが、駅中もう少し充実した方がいいと思う。いまいち盛り上がりがない。行きたいと思わせるようなおしゃれな街にして欲しい ◎小山市は消防署や警察署や市民病院が移設して、その回りは道路も整備されて商業施設も増え続けています。住んでる人の数も全然違うとは思いますが、道の駅思川の近辺は土地はあるのに、全然商業施設が出来ません。農地だから色々難しいのかもしれませんが、思川の西側は昔とあまり変わっていません。会社でもお店でも誘致して下さい ◎大型書店がなくなることを望みます。こちらに居住してから、かなりの数の書店が無くなり現在は宇都宮迄行くしかありません

1-5 都市部の開発と生活環境などについて

市域全体について

◎西部小山地区駅前開発 ◎穂積地区の人口減少を考えて欲しい。小学生、中学生の生徒数も減少しています。可能であれば住宅地を増やす、区画整理していただき、駅周辺だけでなく、穂積地区にも新し

い人達が引越し、くらせるようにして欲しいです ◎現在の小山市は東部地区ばかり元気（発展）しているように見える 西部地区の開発に努力してもらいたい

J R 小山駅周辺について

◎小山駅周辺の整備を今以上に進める ◎小山市は栃木県の中でも人口の多い上位に関わらず買い物をする施設、場所の使い方がとてももったいない様に思う。駅周辺など、空き家などもっと安価に提供し、人の行き交う商店街があったら嬉しい ◎市内の整備が最優先され、駅西側の環境保全が全然進んでないと思います。人口を増やしたいのであれば、過疎化が進んでいる地域こそ改善していく必要があるとすごく思います。子育て世代のママが自転車で行ける範囲にスーパーや薬局、コンビニなど最低限の店が揃っていると尚、子育て世代にも好印象。子どもと自然の中を車ではなく自転車で移動する楽しさも増えると思います

2 | 移動と交通について

2-1 道路の不具合、渋滞について

◎道路の整備、下水整備、公共交通の整備 ◎過去 20 年くらい前に比べ渋滞がひどいので、特に横倉の工業団地や城南周辺には LRT などを整備するとよいかも ◎小山駅特に西口での駐車スペースが少ない。車での送迎の際、車が停められない。他の県や市町村の駅など参考にして欲しい。タクシーの駐車スペースはあんなに必要なと思う ◎小山駅西口のロータリーが狭くて混雑が常態化している。車での利用が不便。新幹線の停車駅に相応しいロータリーの整備をして欲しいです

2-2 歩行者と自転車への配慮について

◎開発にあたっては、現地、利用者等、多くの意見を聞いて行ってほしいと思います。県道、大行寺の地点道路からの入口の歩道内に赤白のポールが2本ずつ4本設置されています。年配の自転車の方がよく接触して転倒していると聞きます。自転車が入らないようにと聞きましたが歩道に1本（中央）もう1本は車道と歩道の境にと安全と思います。余計なことでした

2-3 おーバス・路線バス

◎小山周辺どこにも行くことができる AI による乗物ができると良い（自動運転による乗物） ◎コミュニティーバスの増便 ◎駅東と駅西の発展の差。町の中はバスが回り便利だがバス無、店無しの不便な生活をしている小山市もあります。小さな改善から町づくりをしてください

2-4 高齢化社会と脱・車社会、他

◎老後、車に乗らなくなると、全く外出できなくなるので、地区の中までバスが通るようにしてほしい ◎老人の車離れに対応できる小山市になってほしい ◎年齢ともに免許返納後、医者、買物に行きたい時、便利に人をたよりにしないで行けるようになると良いと思います ◎今、穂積地区に居住していますが今後年をとり、周りに買い物できる場所がないため、車で移動する事が困難になったらどう生活していけばよいのだろうと考えてしまいます ◎車がなくても老人が困らない街づくりを望む ◎高齢ドライバーの事故が度々ニュース等で流れます。車を使わないと、どこにも行けない交通の不便さを解消

してほしいです。免許返納したら、月に数回の無料タクシーチケット交付やバス無料などの特典を付ける等、事故防止を考えてほしいです ◎車を使用せず生活できる環境 ◎これから高齢者が増える事が予想され、自分もいずれ自家用車以外にバスや乗り合いタクシーなど利用して買い物や商業施設に行けるようになると便利だと思います ◎空き家を改修し、地域で利用できるようにされたら！（高齢者のため、子どもや子育てのため）高齢者になったら、車にのらなくても買い物ができる方法があれば… ◎高齢者の住みやすい都市。買い物にも徒歩で行ける範囲にお店がある環境を

J R 路線、新幹線など

◎新幹線の止まる駅なので駅前が高層マンション、駐車場、だけで良い。東京通勤者の町にして住民税もらう。田園地区は、徒歩 10 分以内にコンビニを立てる。必ず 20～30 年後は買い物難民になる

3 | 生活環境や福祉などについて

3-1 教育、子育て世代・若い世代について

◎定住する若い世代や移住者を増やすと共に、医療体制の充実、特に小児医療の充実を図らなければ、安心して小山市で暮らせない。今の小山市の医療体制では、子どもを持つ親が不安であると思います ◎子どもの元気な声がたくさん聞こえる地域作り ◎子どもの数が減り廃校に近い。送迎などの負担が多く、そのため家が有るのに便利な場所に移住する。若い人達、家族が子育てするのに最高、住みたいと思う地域になって欲しい。今の環境を守りながら…無駄なものを廃止し、若い人の意見を聞きながら！ ◎小山市だけではない問題ですが、適齢期を過ぎた独身者が増えている現状で、今の 1 番の心配は、将来の人口減少。子どもが少なくなること。将来が心配です。出会い、婚活の分野にもっと力を入れてもらいたい ◎若い人達が皆はなれて行ってしまう、老人ばかり残って一人暮らしが多くなる。なんとか住みやすくなってほしいです ◎「人口減少」対策として先ずは出会いの場所が必要と思われます。イベント会場等 ◎親子 2 世帯以上の生活が出来て子どもが増える、子どもの声がいつも聞こえる時代がほしいです ◎私たちの子どもの頃は、お祭りや地域の行事が楽しみでしたが、今の子どもたち（孫）はそれほど関心があるのでしょうか。ゲームばかり夢中で、若い親たちも毎日の生活に忙しく、古い行事を後継していくのは大変なのかもしれません。それでも、子どもたちや年輩者がふれあうことができる何かがあると、残り少ない人生も楽しくなるのではと思います。また閉校した学校の再利用も早く何かに役立ててほしいです ◎子育てしやすい町づくり。子どもを産む施設、遊べる場所、子育て世代への店でのサービス、金銭面の補助、相談しやすい町づくり。小山市を子どもの声でにぎやかにしたい!! ◎子ども・孫たちが生活していけるような社会をのぞみます ◎人口削減に歯止めをかけること

3-2 高齢化社会について

◎高齢者に優しい街づくり、住みやすさ、愛着 ◎高齢化が進むにつれ、高齢者の買い物、移動が手軽に出来る社会をつくってもらいたい。また救急病院の拡大と充実。現在は救急車を呼んでもすぐに病院には行けない状態。救急病院にもかかわらず専門家の医者がいないということで受け入れできない事が多く、私の場合はその当日指定の病院は耳鼻科の先生がいないとか、来てもレントゲンをとれる医者がいないとかで受け入れ出来ないと断られる始末。救急指定の意味をなしていない。再度、指定病院を考える必要がある ◎高齢者が安心して生活でき若者もあつまると、特に田園自然がゆたかで毎日の生活の衣食

住に余裕があり安心して生活できる社会 ◎高齢者がくらしやすいまちづくりを望む ◎安心して介護で老後を過ごしたい。自宅で老々介護でゆっくり過ごしたい。豊かな自然の中でのんびり過ごしたい

3-3 地域コミュニティ、自治会運営、共生社会について

◎自然環境も大事ですが、人と人とのコミュニケーションがなされ近くの人を気にかけて、あたたかな日々を送れるような小山市であってほしい ◎人のつながり、地域のつながりを残していくような施策を大切にしたい ◎物の豊かさも大事ですが、心の豊かさを大切にする社会、コミュニケーションづくりが肝要に思う。コロナ禍以降、特に地域のコミュニティの希薄化は心配されます。各自治体ごとの主体的活動はもちろん大切ですが、市としても、このことを踏まえ、地域コミュニティのあり方等、今後方針等を明確にし、その充実に向けて歩を進めていっていただきたい

自治会運営について

◎20 年、30 年後の地域を想像すると。人口は減少し、世帯数も 1/10 程になり、穂積地区（現在 9 自治会）も 1 つの自治会で構成され基礎産業の稲作は、会社組織として続けられているものと思います。次世代の人々がどれだけ残りこの地区に住み続けるかが課題であると思う

3-4 安全・安心な環境について

◎間中地区は水害がとても心配な地域なので対策をして安全・安心で暮らしたいのでぜひ思川の水害対策を実施して欲しい。それ以外は間中はとても良い地区です ◎穂積小（旧 50 号）近くの畑に巨大なゴミの山ができています。目に見えるゴミ山に小山市として、どのように対処されているのか？個人所有の土地だから行政は何もできない…かもしれませんが、このまま見て見ぬふりをすれば 20 年後、30 年後、同じようなゴミ山が増えていくと思います。ゴミ山の目立つ田園環境って行政の方々はどう思われるのでしょうか？ ◎研修生と言う名目で、近年外国人労働者が増え近年治安が悪くなったと思う。地域に暮らす人々が安心して生活出来る事が望しいと考える ◎すべての世代で安心して生活できる小山市を望みます ◎防犯カメラの設置

4 | 以上に分類されないご意見、現状に対する要望、暮らしてみてもの感想など

◎全体的に道路が狭いように思います。駅付近は駐車場が少ない。穂積地区も小中一貫に早くするべきだと思います。（美田中＝統合してスクールバス使用）。穂積小学校のスペースを公民館に含め、スポーツ、イベントなどもできる多目的施設にしたらよいと思います ◎歳をとり車を手放しても生活しやすいように、公共交通機関の整備。図書館の整備。思川周辺の自然環境は素晴らしいので、散歩していても安全な環境。小山市の歴史、鎌倉期の武士とか小山氏のこととか、全然知らずに育ったので、そういう事を取り上げることで文教都市になれるかも。花火大会の集客力を考えると、何かのイベントでも集客できるのではと思うが…。都心からでも… ◎私は親の代に都合で東京からこの穂積地区に移住してきました。50 年以上前になりますので、今までとはまるで違うタイプの地域に飛び込んだような形でした。差別とは言いませんが、言葉遣いの違いなどでうまくコミュニケーションも取れず、楽しい生活とは程遠く、慣れない風習 etc に戸惑うことばかり・・・でも、結婚、子どもの成長にともない、だんだんと地域の中に入っていけるようになりました。何事もバランスと時間が大切な気がしています。基を整えて

頂くのは、市・県となるのですが、片寄らない都市計画、自然環境保護を願っております ◎上記 (D) を積極的に進めて欲しい ◎快適な生活は、いつもの通り道を時間にゆとりがある感じで通れるのが一番であると思います。これからも、仲良く出かけて帰れる行動で行きたいと思います ◎地区内に住んではいるが、このアンケートは農業に従事する方向きであり、年金暮らしの後期高齢者にとってメリットのある質問は特になく解答しても参考になるかどうか疑問でした。やはり田園地区とは言え、市内、駅東、といった便利さを考えてしまう。老人、一人暮らしには、決しておすすめしたくなる地区とは思えない。(日常ゴミ出しに関しても市内では、かなり近くに場所がたくさんあり、老人に優しい) ◎【5】のコメント欄に書かせていただいた通りです。市議、公務員の皆様の頭と身体を使っただご活躍をご祈念します。質問の意図が理解しかねます。誰のためどのような人を対策に考えたアンケートなのか、市民は文句も意思ももたない平和な空気の中かで日々を過ごしている恵まれた地域です。意地悪で書いてません。国政を憂い日々懸命に生きている一人です。保護ネコのオペ代とか食費が高くてこういうことを考えてほしいと願って日々生きています。乱筆にてご容赦のほど ◎近年の世界情勢を考えますと食物自給率を上げることは必須だと思います。しかし、田園地帯に住んでいますと考えさせられることが多々あります。農家を中心に日常よりこういう所に住んでいるのだから我慢しろ等。一例でこんなこともありました。家の前は県道ですが裏の田んぼを耕転すると出る時すぐうちの前になります。すると道には10cm以上のかたまりが多数ころがっております。いつも私が片付けておりましたが、一度注意をすると”俺は忙しいから自分でやれ”と年下に言われるのです。一部ですがこんな人もいます。他の市のホームページを見た所、行政がいけないことと指導がありました。行政の方も勉強し、農家への指導をお願いします ◎激変を望まない!! ◎栃木県で小山市はTVにほとんど出ない。なんででしょうか?!! ◎20年くらい前、「おーバス」が試験運転していた時には、利用者が無く、廃止されました。当時は、自動車免許を持っていた人が返納したり、我家でも子どもが高校生となり、「おーバス」を使う機会がありました。しかし、近くにバス停がないので、「ベシア」まで歩いて乗車しています。当時と状況が変わっているの見直しも検討して欲しいです ◎ (D) 宅地開発、市街地だけではなく外側にも広げる。田舎の地区は人が減るだけ。小・中学校の生徒・児童数は減るのみ。外の人間に門戸をひろげないと、何をやっても人口は減るだけ。田舎の人のマインドを変える役所主導で努力した方がよい ◎小山駅周辺の発展は良いことだと思います。その反面、農家の継ぎ手がなく、田畑が荒れたり、産廃業者が参入したり、あまりよくない部分も。穂積地区には市外化調整区域があり、簡単に家を建てたり店を建てたりできないところがあります。私は自然を大切に思っていますので、それ自体には賛成なのですが、であるならば、もっと農村地域への補助(使用していない田畑の管理や、若い担い手への農業機械等の貸し出しなど)があると良いのでは? ◎今まで市民活動にボランティアとして活動してきたが、ここに来て活動している市民を突き放しているように感じる。高齢化が進み、若者を巻き込みたいが若者の考えや生活中心にならざるを得ない状況はなかなか無理がある。高齢者といえども、元気な方が多いのも事実。突き放すのではなく、寄り添った活動を支援して欲しい。市民と行政が共に活動して小山市を盛り上げたい。若者が住みたいと思える場所は生活の安心、安全確保です。そのバックアップとして、高齢者のボランティア活動が有効と思うのですが! 但し、高齢者は高齢者なので行政支援はかせません。どうか市民を巻き込んだ私達の小山市にして欲しいです ◎私は小山市民であることに誇りを持っている。小山の発展を心より願っている ◎①思川、西地域の自然を大切に! ②小山駅西口側の活性化! 無償で子どもが遊べる施設の整備

◎都市環境を思うならば20年30年後を”小山市”が各地域の中で誇れる様な街であることを望みます
◎アンケートの1～7で回答した内容が私の考えです。より良い小山市の都市環境になります様、心から願っております ◎このアンケートを通して、改めて小山市のあり方を考えることが出来ました

5 | これからのまちづくり、未来ビジョンへの総合的なご意見

◎子ども達が遊べる場所が必要と考える。地方の公園で遊んでいる子どもを見た事が無い。なので市役所広場を小山のシンボルとして小山タワーを建て、周りに無料で遊べる遊園地とする。ベッドタウンだけでは人口は増えない、住んで楽しいと思える街づくりが必要だと思う

◎あまり極端な計画は立てない事。時代の流れに乗った計画。自然に合わせて計画。皆さんから意見を聞くことも大切だが小山市にもビジョンお仕掛け人（アイディア人）がほしい

◎下国府塚の自治会費が高いので金額を見直して欲しい。・スーパーや駐車場有りの公園を増やして欲しい。・子どもや高齢者はいる家族に対してサービスが増えて欲しい。・子どものランドセルを支給して欲しい。（金銭面と友人とのトラブルを防ぐため）または好きなカバンで登校できるようにして欲しい。・小学校、中学校でかかる金額を見直して欲しい。給食費を無償化するとかして欲しい。・住みやすく、子どもを育てやすい小山市にして欲しいです

◎小山市宣言…いつまでに、どう考えて採択した。これらをどの水準まで行ってきたが…この先は難しいなどの宣言したことの振り返りから得た問題等、改善、体験など発信して市民参加の議定の様子を公開した行政、専門家、実施者等が寄り添って進める町のビジョンの未来をみんなが考えられる。インスタなどを利用して批判も評価とした田園都市づくり。1 自然の体験を活かし学ぶ教育 2 環境を考えた都市作り 3 農業生産からの米、野菜等の余剰分を子ども食堂に提供できるなどの関係者の関連付け等…生活困難者も含めて力を合わせた組織作り。他にもあるので時間と話し合いの場があればと思います。そんな、こんな感じを市政に取り組んで行く事で、行政官の動かない、頭の中で描く業務ではなくなると思います。 小さな自慢の一つになる市民参加の関心を得る行政発信と思います。個人の意見で恐縮です。 よろしくをお願いします。